

環境生活農林水産常任委員会関係

受理 番号	件 名 及 び 要 旨	提 出 者 ・ 紹 介 議 員	提出された 定例会・会議
請 14	<p>(件 名) 私学助成について</p> <p>(請願要旨) (経常経費、施設整備等への補助について)</p> <p>1 公私間の教育費の公費負担格差を解消するため、私学助成(経常経費、施設整備等)に係る国庫補助制度を堅持し、助成額を増額するとともに、私立小・中・高等学校の経常的経費 2分の1 助成を早期に実現していただきたい。 また、私立高等学校への県費の上乗せをさらに充実するとともに、私立小・中学校への県費の上乗せを実現していただきたい。</p> <p>(就学支援金制度について)</p> <p>2 公私間の保護者の授業料負担の格差を是正するため、私立小・中・高等学校の就学支援金について、国庫補助のさらなる充実と県費による上積み助成を実現していただきたい。 特に、私立高等学校については、家庭の経済状況にかかわらず、子どもたちが本当に進学したい学校を選択できるよう、世帯の年収制限を緩和し、公立高等学校のように、年収約 910 万円未満の世帯まで授業料が実質無償化となるよう国庫補助の引き上げ、県費の上積み助成など支援の拡充を実現していただきたい。</p>	<p>津市上浜町一丁目293番地の4 三重県私立高等学校・中学校・小学校 保護者会連合会 会長 高瀬 一英</p> <p>ほか 20 名</p> <p>(紹介議員) 龍神 啓介 辻内 裕也 吉田 紋華 芳野 正英 中瀬 信之 山内 道明 稲森 稔尚 小島 智子 藤田 宜三 村林 聡 谷川 孝栄</p>	5年・11月

受理 番号	件 名 及 び 要 旨	提 出 者 ・ 紹 介 議 員	提出された 定例会・会議
	<p>(請願理由)</p> <p>私学助成については平素から格別のご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。</p> <p>子どもは、私立学校各校の建学の精神に基づく特色ある教育に魅かれ、私立学校に子どもたちを学ばせている。</p> <p>しかしながら、公私間の教育費負担の格差は極めて大きく、特に入学時納付金、授業料は、私学に学ばせることを望む保護者にとって高い障壁となっている。</p> <p>そのような中、令和2年度から私立高等学校の生徒への就学支援金を充実していただき、国の助成により、年収約590万円未満の世帯の授業料は実質無償化としていただいた。しかし、公立高等学校では、年収約910万円の世帯まで無償であり、私立高等学校では依然として学費を負担しているのが実情である。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症は、感染症法の5類へ移行され経済活動は緩やかに持つ直してきたと言われているが、世界的なエネルギー・食糧価格の高騰、世界経済の減速などが影響し、私立学校を取り巻く環境はまだまだ安心できる状況にはない。</p> <p>将来を担う子どもたちが、多様な教育方針の中から、本当に進学したい学校を安心して選択することができるような教育環境を、今後ますます整えていただきたいと切に願っている。</p> <p>子ども保護者が子どもたちを安心して私立学校に学ばせることができるよう特段のご理解とご高配をお願い申し上げます。</p> <p>以上、請願の趣旨について、貴議会において採択いただき、私学助成の充実を求める意見書を国会及び政府に対し提出していただきたく、また、小・中学校への県費の上乗せ、及び私立高等学校の生徒への就学支援金の県費による支援の拡充を実現していただきたく、ここに請願する。</p>		